

2025 年度 運輸安全報告書



広島第一交通株式会社

貸切バス部門

目 次

1. 輸送の安全に関する基本的な方針
2. 輸送の安全に関する目標および当該目標の達成状況
3. 事故に関する統計
4. 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置
5. 輸送の安全に係る情報の伝達体制（組織体制）
6. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況
7. 輸送の安全に関する内部監査の結果および
それに基づき講じた措置
8. 安全管理規程
9. 安全統括管理者
10. 運転者・運行管理者・整備管理者に係る情報
11. 事業用自動車に係る情報

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

輸送の安全の確保が事業経営の根底である事を深く認識し、社内においては社長自らが主導的な役割を果たします。また現場における安全に関する声に耳を傾けるなど現状を十分に踏まえつつ、社員に対し輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を全社員に徹底します。

- ・ 事業活動においては、お客様の安全輸送を最優先とします。
- ・ 安全確保の為、日頃から危険要素の排除に努めます。
- ・ 輸送の安全に関する法令及び関連する規定を遵守し、厳正かつ忠実に職務を遂行します。
- ・ 常に安全意識を高く持ち、社会の変化に対応しつつ確固とした体制を目指します。
- ・ 万が一事故・災害が発生した場合には、お客様の救護を最優先に行い、他の機関と連携協力を密にし、被害の拡大防止、適切な情報開示、早期復旧に全力を挙げます。

2. 輸送の安全に関する目標および当該目標の達成状況

【2025年4月～2026年3月】

目標 0件（対前年比▲0件）

実績 1件

【2026年4月～2027年3月】

目標 0件（対前年比▲1件）

3. 事故に関する統計（2025年度）

有責事故 1件

人身事故	0件
車内人身事故	0件
物損事故	1件
重大事故	0件

非責事故 0件

4. 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

●安全重点目標の設定

・2025 年度安全重点目標

【行動目標】

- ① 『発進時の車内安全確保と注意喚起アナウンスの徹底、
3秒間の安全な車間距離により急ブレーキを防ごう！』
- ② 『気持ちの焦りによる判断ミスを防ぎ
慎重な運転と危険を予測した運転で構内事故を防止しよう』

【成果目標】

- ①車内事故の撲滅
- ②構内、観光施設と出入口での事故撲滅

・2026 年度安全重点目標

【重点目標】

『危険予測運転を徹底し、100%過失事故を撲滅しよう！』

【行動目標】

- ① 『交通状況の変化に備えるために3秒間の車間距離を
徹底しよう！』
- ② 『バックする前はミラーと目視で360度確認を
徹底しよう！』

③『信号機のない歩道はいつでも停止できる最徐行運転を

徹底しよう！』

【成果目標】

①追突事故の撲滅

②逆突事故の撲滅

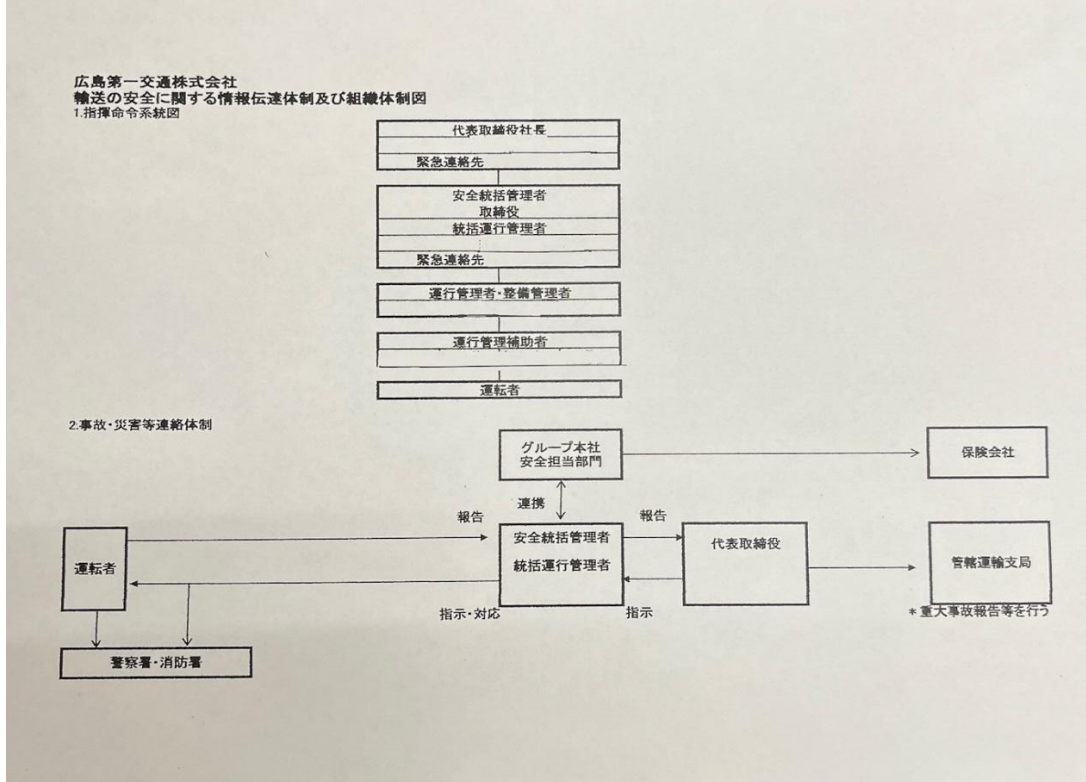
③横断歩道上の対人事故の撲滅

●交通安全運動の実施

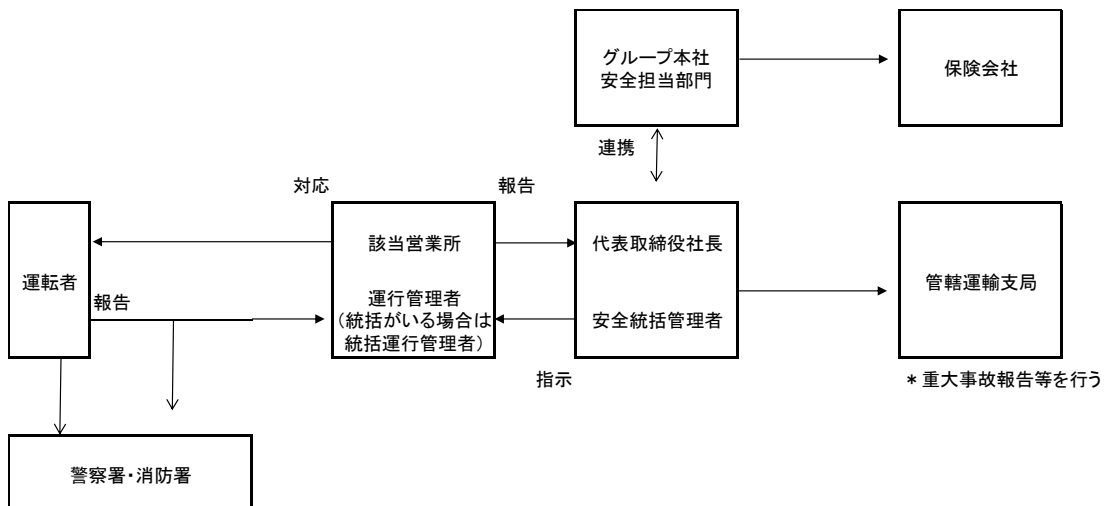
- ・春の全国交通安全運動・交通安全県民運動
- ・夏の交通安全県民運動
- ・秋の全国交通安全運動・交通安全県民運動
- ・年末の交通安全県民運動
- ・年末年始自動車輸送安全総点検
- ・第一交通産業グループ事故撲滅キャンペーン（夏・年末年始）

5. 輸送の安全に係る情報の伝達体制（組織体制）

●指揮命令系統図



●事故・災害等連絡体制



6. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

●乗務員教育

- ・年間安全教育計画に基づく研修（14項目）
- ・高齢運転者研修
- ・事故惹起者研修
- ・適性診断に基づく指導
- ・健康診断に基づく指導（年2回）
- ・救命講習会（外部講師による）

●管理者教育

- ・運行管理者一般講習受講
- ・整備管理者講習受講
- ・グループ本社、内部監査員による内部監査実施
- ・運行管理者ミーティングの実施
- ・国交省認定運輸安全マネジメントセミナー受講

7. 輸送の安全に関する内部監査の結果およびそれに基づき講じた措置

グループ本社、内部監査員による内部監査を最低年1回実施し
問題点が浮上した場合は、安全統括管理者に報告し順次改善措置を
行っています。

2025年度：指摘事項 0件

8. 安全管理規程

- ・別紙の通り

9. 安全統括管理者

- ・統括運行管理者を安全統括管理者として選任

10. 運転者・運行管理者・整備管理者に係る情報

- ・運転者 7名選任
- ・運行管理者 2名選任
- ・整備管理者 1名選任

11. 事業用自動車に係る情報

- ・大型 2台
- ・中型 4台
- ・小型 5台